

今月の主な内容

2面:関西大学界 10大ニュース
5面:神戸大10大ニュース 4位~10位
8面:8年目の震災の日、六甲台に新食堂

神戸大学ニューズネット

NEWS NET

©神戸大学ニューズネット委員会 http://www.kobe-u.com/newsnet/
関西学生報道連盟共同編集室=〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-21-9-502
電話06-6307-1315 F A X 06-6307-1316 メールnewsnet@kobe-u.com

月曜はFrom A-Eの日。

From A

毎週月曜日発売 定価200円(税込)

2・3月号

2002 神戸大 10大ニュース

2002年の神戸大学10大ニュースをニューズネット委員会が選んだ。
1位には「創立百周年を迎える」を選定。ほかに、COEプログラムや神船大との統合関係のニュースが選ばれ、開学100年の歴史と将来への胎動を感じさせられるものになった。

1位 創立100年を迎える

記念企画、続々と

2002年、神戸大は前身校の神戸高等商業学校創立から100周年を迎えた。これを受け、100年の歴史を記念するイベントや企画が相次いで行われた。

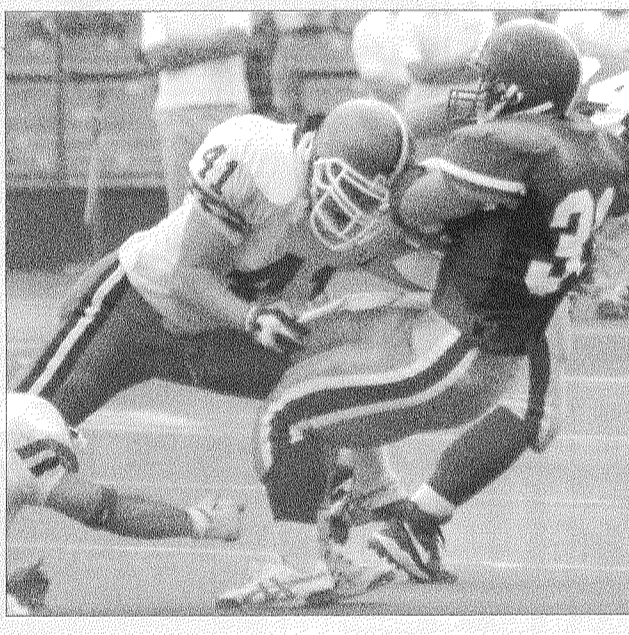
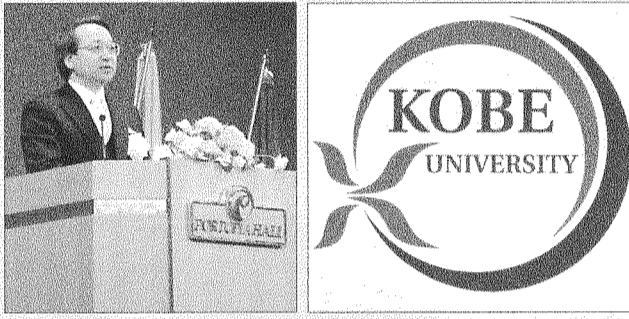
創立記念日である5月11日には、神戸大創立百周年記念行事がポートピアホールなどで開かれ、記念式典やシンポジウムが行われた。同窓生や現役生ら約1,000人が集まり、開学100年の歴史を祝った。

「私自身が知らない歴史の上で成り立っている神戸大は、今また次の世紀に向けて一歩を踏み出した」と野上学長。「希有な時に学長になったもので、光栄ではあるが責任を感じる」と笑顔で話した。

百周年記念式典では、大記念行事はスポーツでも開催された。神戸大学百周年記念学生スポーツ交流試合、アメフトの神戸大―京大、タッチフットの神戸大―聖和、6月9日、西宮スタジアムで行われた。アメフトでは守備陣が踏ん張り、京大をFG一本に抑え込んだが、攻撃陣が沈黙。0-9の完封負けを喫した。タッチフットも聖和大に18-25で敗れ、百周年の節目を白星で飾ることはできなかった。

百周年を彩ったシーン

▽新しく制定された神戸大のロゴマーク(＝上段右)
▽5月、百年記念式典での野上学長(＝上段左)
▽6月、アメフト百周年記念試合(＝下段)



2位 神戸大は採択1件

COEプログラム「生命科学」で

文科省は21世紀COEプログラム(いわゆるトップ30)の今年度の審査結果を10月2日に発表した。神戸大は公募された5分野すべてに申請したが、採択されたのは生命科学分野の1件だけだった。

選ばれたのは、バイオシグナル研究センターの吉川潮教授らが進める研究「たばこ質のシグナル伝達機構」生物の外界からの情報によって起こる細胞機能の調節機構を調べており、副作用の少ない抗がん剤の開発などに役立つと期待されている。吉川教授は(補助金は)設備の整備など、主に人材育成のために使いたい。COEは研究「教育」のためのもの」と話す。

また、野上学長は「COEが大学を育てるシステムかという点、私は否定的」としながらも、「チャンスがあるならうまく利用しないと。来年も全分野で申請する」と話している。

2002 神戸大 10大ニュース

1位	開学百周年を迎える 記念行事、相次ぐ
2位	1件の採択、受ける COEプログラム
3位	医学部で不正経理 53人を処分
4位	前人未到の関西5連覇 男子ラグロス
5位	学生課、厚生課が移転 国文で業務を開始
6位	学生団体のHP、移転 学内サーバの不調で
7位	海事科学部、誕生へ 神船大との統合受け
8位	3年ぶりの日本一ならず タッチフット
9位	工学部に新研究棟 遊歩道も整備
10位	山岳部員が滑落 手術後、快方へ

マークは1頁下旬からデザインを募集され、応募のあった21作品の中から山下賢一郎さん(工・4年)の作品(左上图)が採用された。現在、国内外向けの封筒や便せん、各種の公報物など様々な用途に活用されており、山下さんは「ロゴマークがあとに残ることがうれしい」と喜びをあらわにした。

3位 医学部で不正経理 53人を処分 総額約3千万円

神戸大は12月13日、医学部と医系系研究科の教員らが不適切な経理処理をしていたと発表し、記者会見で学長が謝罪。処分者は53人にのぼった。

事件は、教員らが生協に研究用備品を発注する形で生協内の口座に国の補助金をプールし、その後別の物品を購入するなどしたもの。調査の結果、1996年度以降の6年間で計172件、総額約3,000万円の不正経理が行われていたことが判明した。このような事件は学内初という。

大学は関係者・監督者ら52人を訓告・厳重注意し、補助金を私的流用したとされる助教1人を減給10%(1ヵ月)の懲戒処分にした。不正購入は当該教官らが全額返還する。

また、事件の主な原因は「使用者(教員等)の確認行為を怠り、事務担当者から伝票と物品の照合を十分にしていなかったこと」などを挙げている。今後は事務担当者が一括して備品の発注や検収を行うという。



伏流水

阪神・淡路 大震災から8年が経った今年、また一つ「揺れ」を体験した。震源地は自分の心の中だった。先日の1月17日、私は六甲台の慰霊碑前へ取材に出かけていた。前日の雪の降る天気はとうとう変わっての快晴。センター試験前日の休講日とあって人影はまばらだったが、その中に遺族たちの姿があった。訪れていた遺族の方々は大抵明るく、普通に話している。何の悲壮感も感じられなかった。しかし、話を聞くうちに、決して記憶が薄れた訳ではないことに気付いた。ふと一言で記憶がよみがえり涙を流す人、慰霊碑に刻まれた子供の名を手でなぞり続ける人、当時の話をすると不意に視線が遠くへ飛んでしまったり、なかでも、遺族同士の会話を胸をつかまれた。「あの子はいつもそばにいた。あの子はいつもそばにいた。遺族たちの中で、犠牲者は今も生きています。思えば、自分は「死」を体験したことがなかったかもしれない。近い身内も辛い。元気な。それだけに、身内を亡くした遺族たちの生の声に戸惑いを感じながらも「死」を知らない自分の心は激しく揺さぶられた。あの日から8年を経て、自分の中にもう一度刻み込まれた震災。きつと、もう忘れない。 【岩崎昌志】

消えぬ想い胸に追悼

震災から丸8年 今年も慰霊碑前で献花



今年も神戸を訪れた遺族たち。会話を交わすように慰霊碑を磨く(1月17日・六甲台キャンパス震災慰霊碑前で 撮影=岩崎昂志)

1月17日、阪神淡路大震災からまる8年を迎えた。学生、教職員、生協職員ら総勢44人の犠牲者が、出た神戸大では正午から、六甲台キャンパスの震災慰霊碑前で学長、遺族ら約100人が参加して、犠牲者を悼む献花式が行われた。

「時間は経つにつれて、逆の記憶が鮮明になる」と故・白木健介さん(当時経済・3年)の父、利周さん。故・工藤純さん(当時法・院1年)の母、延子さんは「私の一年はこの日から始まる」と毎年欠かさず慰霊碑を訪れている。遺族にとって「1・17」の存在意義は変わらない。

「生きた震災シンボル」に追悼のハクモクレン植樹

1月20日には震災追悼のために、学生と教職員を合わせた犠牲者数と同じ41本のハクモクレンの記念植樹が農学部西側で行われ、教職員、遺族ら約100人が参加した。

植樹は阪神・淡路震災復興支援10年委員会(代表安藤忠雄・東大教授)の呼びかけで実施された。安藤教授は「亡くなった学生らに何か出来ないかと考えていた。無念だったと思ういました」と挨拶。同委員会はハクモクレンを許約

大学生協 六甲台に新食堂

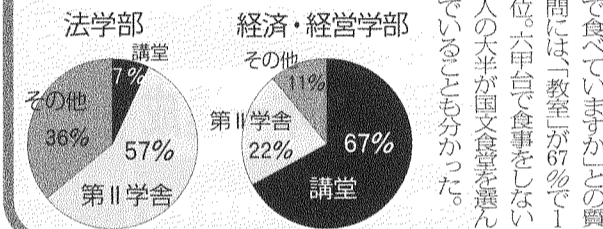
六甲台で総合研究棟(社会科学系)アカデミア館が1月27日に完成。同時に生協食堂アカデミア館店がオープンし、昨年11月以降、フエテリア方式の食堂(1階)ショップ店舗(2階)と配置が工夫されている。



生協食堂アカデミア館店。カフェテリア方式がとられている

「半年後、1年後もおいしさを置いていると言われた」と等尾善喜常務が話すように、生協では施設だけでなく、メニューやサービスも新しいものに、と意気込んでいる。

ニューズネット委員会と大学生協は、六甲台キャンパスの新食堂建設に伴う臨時店舗の利用状況に関するアンケートを六甲台、学部学生の学生95人に実施した。



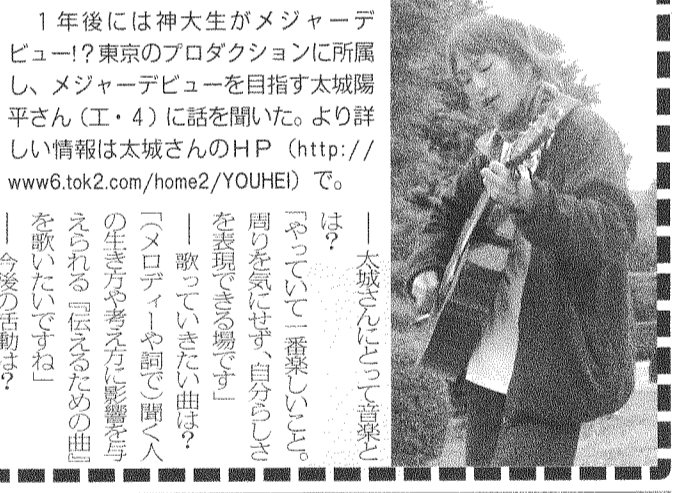
真剣な表情で試験に臨む受験生たち(1月18日・国文キャンパスB110教室で 撮影=岩崎昂志)

平成15年度センター試験 受験シーズン突入

今年度の志願者数は60万2887人で過去最高。また、大半の国立大で04年度入試からセンター試験の受験科目数を増やすため、少ない科目で国立大を受験できるのは、今年で最後。試験中、受験生の娘を連れてきた父親が「会場の外からパワーを送っていた」と話すように、外野も必死に支えている。

Watching vol.14

1年後には神大生がメジャーデビュー!?東京のプロダクションに所属し、メジャーデビューを目指す太城陽平さん(工・4)に話を聞いた。より詳しい情報は太城さんのHP (http://www.6tok2.com/home2/YOUHEI) で。



Advertisement for 'Central Contact' (中央コンタクト) featuring contact lenses. It includes a photo of a woman, a '5% discount' offer, and lists various lens brands like Mecon, Ciba Vision, and Focus.

Advertisement for optical products. It features 'Freshlook' contact lenses and 'Ciba Vision Focus' lenses, with prices listed for different quantities and types.

Advertisement for 'NEWS NET' magazine. It includes a map of the Kansai region showing store locations and a '3 months free' offer for subscribers.